

われもこっ 第8号

夏休み 甲 子ども片版

2000年 7月25日 発行

Q2 われもこっの花はどれ?

① 春、白い花を
さかせる木



② かるいざわの
町の花



③ 夏のおわりに
赤っぽい花が咲

- ① むかしばなしを
子どもにつたえる会
- ② あき地に野の花をうえ
おせわをする会
- ③ ふるしんぶんをあつめる会

Q3 かるいざわの 自然のなかで生きている 草や木は何種類ぐらい あるかな?

- ① 100 ぐらい
- ② 500 ぐらい
- ③ 1000 ぐらい

昆虫クイズ" ○かXでこたえよう。

- Q4 花のみつをすう虫は
チョウとハチ だけである。
- Q5 花の大きさは虫と ?
かんけいがある。
- Q6 女王バチはメス、
はたらきバチはオスである。



Q1 「われもこっの会」って なんだらう?

こたえは
4ページ

あなたの知ってる花は
いくつある?

- おみなえし
- ぎぼうし
- まつむしごう
- おおぼこ
- つゆくさ
- ききよう
- すすき
- ともえそう
- はぎ
- われもこっ

みんな 軽井沢で8月ごろ
さく花だよ。知らない花は
前沢の原っぱでさがして
みよう。(はびしは4ページの
ちずを見てね)

すかんぽのうた



<スイバ>

どてのスカンポ ジワサラサ ひるほホテルが ねんねする
 ぼくら しゅうがく いちねせ- けさもかよって またもどる
 スカンポ スカンポ- どてのふち なつが来たきた ドレミファソ-

イタドリのことを「スカンポ」とよぶ地方もあるけれど、このうたの「スカンポ」はスイバのこと。だって「ジワサラサ」って スイバの花のようすをあらわしているようにすもの。ホテルがひるねをしるかな？

つくってあそぼう

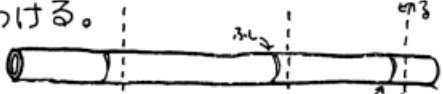
イタダリのよこぶえ



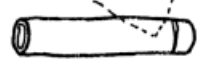
<イタドリ>

つくり方

- ① イタダリのくき(なるべくふといもの)をとってくる。
- ② 小刀で切りわかる。



- ③ V字の切れこみをいれる。



- ④ よこから そっと 口をあてて ぶく。

※ ならないときは くちびるの いちを かえてごらん。

- ⑤ よこにも あなをあければ ほんかくてき!!

どんな花に どんな虫が くるのかしらべてみよう

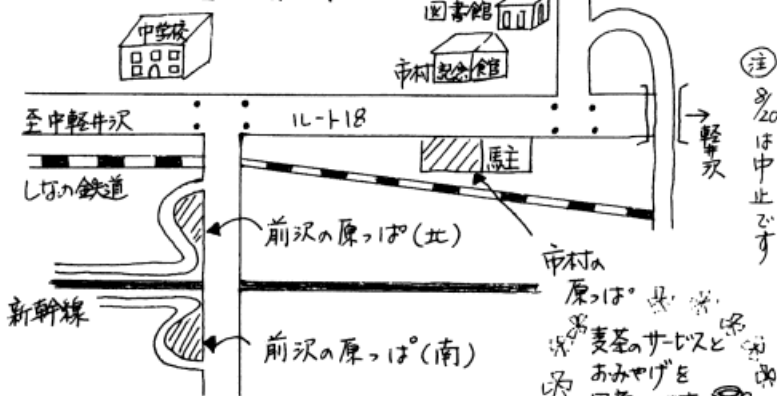


たとえば、さくらそう。この花には、トラマルハナバチの女王^{はな}ばち^{じょうおう}がきます。さくらそうは、女王^{じょうおう}ばちにみつと花粉^{かふん}をあげます。かわりに、女王^{じょうおう}ばちは、サクラソウがタネをつけるてつだいをし^{はる}てあげます。女王^{じょうおう}ばちは、春、ノネズミのつかわなくなった^す巣(うち)をもらって、はちの赤^{あか}ちゃんをそだてる^す巣を作ります。

夏^{なつ}になると赤^{あか}ちゃんは大きくなって 働き^{はたら}ばちになります。この働^{はたら}きばちが、いろいろな花^{はな}のみつや花粉^{かふん}を集めて^{あつ}飛びまわります。トマト、かぼちゃ、花豆^{はなまめ}にも来ます。はちがいなくなったらどうなるでしょう？ おうちの人といっしょに^{かんが}考えてみましょう。

<お母さん、お父さんへ>このトラマルハナバチがいなくなってしまった首都圏などでは、人がホルモン剤で、トマトの実を大きくしてやらなければならなくなっています。外国からわざわざセイヨウトマルハナバチを買う農家もでてきています。これは、日本のトラマルハナバチにとっては、とても危険な事です。かえって、自然のバランスを壊してしまう危険があります。軽井沢には、まだ豊かな自然が残っています。子供たちの21世紀のためにも大切にしていきたいものです。

「われもの会」でお世話をしている原っぱです



④ 前沢の原っぱ(北)に11時30分集合です。
 ⑤ 多くの方のご参加をお待ちしています。
 ⑥ 8月の作業日は、2日水です。
 ⑦ 注 20は中止です

お礼の言葉

この春より市村記念館馬主車場脇(市村の原っぱ)のお世話をする事になりました。才1回作業日に来て下さったボランティアの皆様、苗を分け下さった皆さん

ご協力ありがとうございました

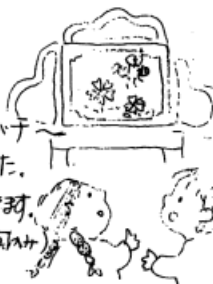
.....会員の皆さまへ.....

④ 「われもの会」
 野外観覧会について

7月下旬か8月上旬に行き計画を立てています。詳しくは、山崎 48-1777 におお聞い合せ下さい。

④ 「紙芝居」はいかか？

「サフランソウ会議」で
 サフランソウとトラマルシバチの紙いほいを作りました。
 とんへでも上演に行きたい。
 事務局 45-1563(夜間)へお申し付け下さい。



編集後記

この号は、子供達に夏休み中野の花・草をもっと身近かに感じてもらって作りました。
 小さい時から自然を大切に育てる心を育てましょう。
 イタドリ苗やセンボンの歌を流行させませう。



1ページのクイズのこたえ	
Q1	②
Q2	③
Q3	③
Q4	X
Q5	○
Q6	X

花は芒草の葉に隠れておぼろげに
 空をわたる大空の鳥をまわっている。
 ほたけまはちちはかへん
 Xです。